

最上の子どもたちのために

# 未来へ紡ぐ

- ◆ 最上教育事務所指導課通信
- ◆ 令和6年11月 1日
- ◆ 最上教育事務所指導課
- ◆ 第 6 号

## 学習指導力向上研修会

令和6年10月3日(火)

最上管内の各小・中学校、義務教育学校、各市町村教育委員会から約 40 名の方々に参加いただきました。研修会では、最上教育事務所より令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果分析について説明させていただき、授業改善へのアクション(別添参照)の3点を確認させていただきました。校内研修の視点と照らし合わせながら、どれか1つ取り組んでいただければと思います。その後、山形大学教職大学院鈴木貴子准教授より「全国学調の問題から授業づくりを考える」をテーマに講義と演習を行っていただきました。スライド資料についても一部抜粋しましたので、ご参考になさってください。

### 講演より

- ・Unlearn (アンラーン) →これまで身につけた思考のくせを取り除く
- ・実現したい授業を構想するためには、**目指す姿を子どもと共有する**ことで子どもたちが力を発揮しやすくなる
- ・ゴールの姿を具体的に描き、「**逆向き設定**」で授業を考える
- ・**OUTPUT (アウトプット) と FEEDBACK (フィードバック)** を大切に
- ・～楽しく授業改善をモットーに～子ども達を思い浮かべて Must → want (can)



### ～参加された先生方の声～

- ・確実に力をつける授業づくりのためのポイントとなる点について、具体的に学ぶことができました。実際の単元構想や授業づくり、教材研究のイメージを持つことができました。
- ・最後に話してくださった振り返りの仕方を、さっそく次の日の授業で実践したら、いつもより視点を明確にして深めることができました。今後も意識していきたいと思います。

本日の研修で大切にしたいこと

## Unlearn

これまでに身につけた思考のくせを取り除く  
 学びによる知識や経験をよりよく生かす

これまでの「当たり前」や既存の概念を捨てる

過去に学んだこと、経験したことを、  
 一度やわらかくほぐし直し、そこから新たに発展させていく

「自分の伸びしろ」を増やす

令和6年10月3日 学習指導力向上研修会資料より抜粋

目的に応じた  
情報の収集

全国学力・学習状況調査から見えてきた課題を踏まえて、  
 実現したい授業を構想する

子供たちのどんな力を育みたいか、自分の授業の課題はどのようなことか…  
 ⇒ 授業構想の演習で考えてみたいことを、黄色の付箋紙にメモしながら話を聞く

国語の授業づくりで大切にしたいこと

クリティカル・シンキングは、探究の質を保証し、探究を強化する

自分や他者の主張を、果たしてこれでいいのかと振り返る

自分の主張を一方向的に押し通したり  
 自分の主張を尤もらしい理由で裏付けたりするのではなく  
 心を開いて自分の主張や他者の主張を  
 公正に評価することができるか

国語の授業づくりで大切にしたいこと

考えを伝え合う

友達の考えを真剣に傾聴し  
 互いの考えの違いやよさに気付く

質問や感想などを伝え合い  
 ともに考える

友達の考えを聞いて気付いたことや  
 話し合ったことを通して  
 考えの変容を言語化する・表現を更新する

OUTPUT  
and  
FEEDBACK

友達の考えに真剣に向き合う傾聴  
ともに考えを形成する対話

投げかけ、問い返し、  
 共感、価値づけ 等  
 個々の状況に応じた  
 教師からのフィードバック

# 第3回 初任者研修授業研究会

令和6年10月15日(火)

小・中学校等・高等学校の初任者29名が日新小学校、真室川あさひ小学校、新庄中学校の3会場、4部会に分かれて授業研究会を行いました。事後研では、「学びを深める交流・教師のかかわり」の視点をもとに、子どもの学びを深めるための発問や問い返し、グループでの学び合いについて活発な協議が行われました。小・中・高それぞれの立場からの意見は、授業者も参加者も自身の授業を振り返るうえで大きな刺激となりました。

## 授業の様子



菅野 星 教諭 (日新小)  
理科「流れる水のはたらき」

平澤 倫之 教諭 (新庄中)  
国語「詩の世界を群読で表現しよう」



阿部 賢太 教諭 (新庄中)  
数学「平行と合同」

富樫ひなの教諭 (真室川あさひ小)  
算数「分数のたし算とひき算」



## ★振り返りアンケートより★

- ・子どもに問い返した後に、自分の言葉で語らせることを大切にしていきたいと思いました。
- ・児童の姿を何度思い浮かべても、実際の授業は考えたとおりには進まないことや、「授業は生もの」という言葉の意味がよく分かりました。自分の授業の良かったところを見つけてもらえて嬉しかったです。
- ・なるべく教師が話す時間を減らし、交流によって学べる授業になるよう努力していきたいと思います。

## 協議の様子



## ☆コーヒブレイク☆ テーマ：ふとした瞬間に訪れる幸せ

- ・鳥海山がてっぺんまできれいに見えた瞬間
- ・思い通りに花の寄せ植えができた瞬間
- ・布団に入り、いい一日だったと思う瞬間
- ・仕事帰りにきれいな夕日に出会えた瞬間
- ・夕食の味付けがうまくいった瞬間
- ・兄弟で手をつなぎ登校する姿に出会った瞬間 ……

幸せを感じることもものは、人それぞれ違いますが、最上の自然の豊かさに出会ったとき、思いがけなくうまくいったとき、人の幸せに触れたとき… 身近にある、ふとした瞬間に訪れることが多くあります。

感性がゆさぶられ、幸せを自覚すると人生が豊かになります。そんな、ちょっとした身近にある幸せを子どもたちにもたくさん味わわせたいと思うこの頃です。

「しあわせはいつもじぶんのところがきめる(相田みつを)」

今日これから、ふとした瞬間に幸せが訪れるかもしれませんね！

